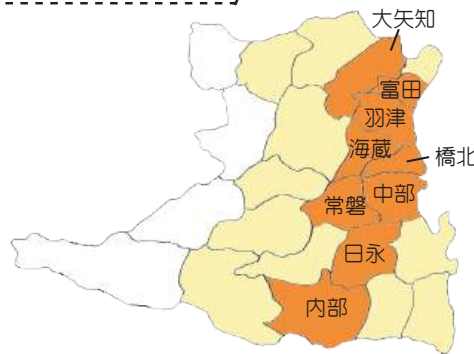


四日市市ファミリー・サポート・センターの現状

実際に活動している援助会員は、登録会員の1割程度です。濃い色の地域は、依頼に対し援助会員が特に足りない地域です。周辺地域の方を含め空いている時間を活用してお手伝いしていただませんか。

会員数	2025年2月末
依頼会員	859
援助会員	576
両方会員	45
合計	1480

(人)



援助の内容・件数(多い順 3項目)

2024/4/1～2025/2/28

保育所・幼稚園の送迎	605件
習い事への送迎	337件
学童保育への送迎	115件



四日市市ファミリー・サポート・センターは、四日市市こども未来部こども未来課が設置し、NPO法人体験ひろば☆こどもスペース四日市が運営する「公設民営」で進められている子育て支援事業です。

ファミサポの活動 ご存じですか？

ファミリー・サポート・センターは、子育てを助けてほしい人（依頼会員）と子育てのお手伝いをしたい人（援助会員）が会員になって助け合う組織です。

ファミリー・サポート・センターは、市民が市民の子育てを支え、こどもの育ちを見守る地域づくりにつながる活動です。

援助活動 楽しんでます！

現在活躍中の援助会員さんに、活動を始めたきっかけや思いを伺いました。

私が講習を受けたのはもう10年以上前、子どもが2歳の頃でした。依頼と援助どちらも視野に入れて受講し、車の運転も好きなので子どもと一緒に送迎出来たらいいなと思い、援助する事も前向きでした。今はルールも変わり安全面から子連れで送迎は出来ませんが、家で預かる時に一緒に遊ぶ事も出来るので心強い存在です。また、子どもが幼稚園の時に先輩ママに助けてもらった事がとても有難く、私も余裕が出来たら誰かの助けになりたいと思ったのも援助をする理由の一つです。

自分の子が小さいうちは習い事もあり、援助する回数も少なく断る事もありましたが、サポートセンターで援助会員の状況

も考慮し調整してくれるので助かりました。普段の援助中の「これでいいのかな？」という小さなモヤモヤも気軽に相談出来るので負担なく続ける事が出来ています。大体1人の子を1～2年継続して援助するので、自分の子とは違う子育て体験をさせてもらい、あんな事こんな事出来たよ報告を聞くととても嬉しく元気をもらっています。

援助が無くなっても覚えていてくれる子がいるとそれもまた嬉しく、時々、あの時のあの子は元気かな？と思い馳せ親戚のおばさんの様に楽しんでいます。これからもどんな子に会えるかなと楽しみに援助を続けていきたいと思います。(徳永里美さん)



保育園への迎への援助



あなたも参加しませんか。

四日市市ファミリー・サポート・センター主催の講習会では、活動で大切にしている理念や、子育てに役立つ知識が幅広く学べます。ぜひ受講してください。

詳しくは中面へ

① 入会

依頼会員 (四日市市に在住または通勤通学していて、小学生以下のお子さんのいる人。子育てのサポートをしてほしい人)

登録会(※)もしくはセンターで入会の手続きをします。依頼会員講習会を受講してください。

※依頼会員講習会と登録会は年4回行います。センターで入会手続きをした場合は、別途講習会を受講してください。

援助会員 (四日市市在住で子育てのサポートをしたい人)

援助会員講習会受講後、入会手続きをします。講習会は年に2回開催します。(1年のうちに修了してください)

② 事前打ち合わせ

*アドバイザーが立ち会います

- ① センターから援助会員を紹介し、事前打ち合わせの日程を調整します。
- ② 依頼会員・援助会員・アドバイザーで援助してほしい内容についてよく話し合います。お子さんとの顔合わせも行います。

依頼会員、援助会員双方の意思を確認し、成立すれば援助開始となります。

③ 援助開始

依頼したい日程が決まりましたら、センターにご連絡ください。援助会員に打診します。

利用時間と報酬額

◆通常の利用
7時～19時 800円/1時間
上記以外の時間 900円/1時間
*日・祝・年末年始も同様です

◆援助前日の19時以降の依頼(緊急扱い)
病後児や病児の援助
7時～19時 1,100円/1時間
上記以外の時間 1,300円/1時間
日・祝・年末年始 1,300円/1時間
◆宿泊 22時～翌日6時 5,500円/1日

《多子世帯等への補助制度》

- 補助の金額：利用料×1/2
- 補助対象者：多子世帯、多胎児世帯、ひとり親世帯、生活保護受給世帯、市町村民税非課税世帯

※詳しくは、市HPをご覧ください。こども未来課(059-354-8069)へお問い合わせください。



詳しくはこちら
市ホームページ

ご連絡・お問い合わせ

四日市市 ファミリー・サポート・センター

NPO法人 体験ひろば☆こどもスペース四日市内

〒510-0961
三重県四日市市波木町2040-2
TEL&FAX 059-323-0023
e-mail: famisupp@m5.cty-net.ne.jp
http://www5.cty-net.ne.jp/~famisupp/

電話受付日時

火～土曜日 8:30～19:30
(日・月・祝・年末年始 休み)



アクセス



- 最寄りのバス停 三重交通三重団地笹川線 笹川テニスコ場行き
聖母の家前または、南部丘陵公園南より徒歩5分
- 最寄り駅 四日市あすなろう鉄道 八王子線 西日野駅より2.9km
四日市あすなろう鉄道 内部線 泊駅から2.8km
- お車でお越しの方
近鉄四日市駅から6.6キロ、所要時間概ね15分。駐車場あります。



援助会員になるには

新規援助会員講習会を年に2回行っています。今年度第1回講習会は下記の日程で行います。四日市市民ならどなたでも受講できます。いずれの講座もこどもの成長を知る上で重要な内容になっています。援助会員登録を希望される方は、1年以内に必ず全講座受講してください。

また、興味のある方は1講座からでも受講できますので、お気軽にご参加ください。

2025年度 第1回新規援助会員講習会

No.	日にち	時 間	内 容	講 師
1	6/8(日)	9:50~11:00	子ども・子育てを取り巻く環境とファミリー・サポート事業の意義	NPO法人体験ひろば☆子どもスペース四日市 理事長 上田真紀子
	6/8(日)	11:00~12:30	基礎講座 「子どもの権利」	NPO法人体験ひろば☆子どもスペース四日市 理事 水谷孝子
2	6/8(日)	13:15~15:15	子どもの病気	桜花台こどもクリニック 水谷健一院長
3	6/14(土)	10:00~12:30	子どもの心と身体の発達	公立大学法人 三重県立看護大学 小児看護学 宮崎つた子教授
4	6/14(土)	13:15~15:45	小児看護	東海大学 児童教育学部 児童教育学科 小池はるか准教授
5	6/15(日)	10:00~12:30	子どもの心に寄り添う	日本赤十字三重県支部 吉田由佳さん
6	6/15(日)	13:15~15:45	子どもの安全と事故・救急法	発達障害について ~その子どもとの接し方~ 特別支援教育士 杉本恵里子さん
7	6/21(土)	10:00~12:30	子どもの栄養と食生活	管理栄養士 馬場啓子さん
8	6/21(土)	13:15~16:15	子どものあそび	三重大学 教育学部 幼児教育講座 富田昌平教授
9	6/22(日)	10:00~12:00	援助活動を円滑に進めるために講習のまとめ	四日市市ファミリー・サポート・センター アドバイザー
10	6/22(日)	12:45~14:45		

会場 四日市市三浜文化会館
四日市市海山道町1丁目1532-1

テキスト代 2,500円

定員 30名

申込締切 5月31日(土)

*受講希望者多数の場合は、全講座受講できる人を優先します。

☆保育あり(無料 先着10名)

対象 満6か月~ *事前にお申し込みください



三浜文化会館案内図

◇「小児看護」「子どもの安全と事故・救急法」は援助会員のフォローアップ講座になっていますので、受講から5年を過ぎている方はぜひ受講してください。

◆お申し込み◆

センターにTELにてお申し込みください

TEL 059-323-0023

講習会ではこんなことも学びます

小児看護

【実習】手洗いの基本



意外！

こんなところに洗が残しが…

講座の中には、講義を聴くだけでなく体験を通して理解する実習もあります。

身近な手洗い、みなさんはどれくらいできていると思いますか？

専用ジェルをつけて普段通りに洗います。
専用のライトに照らすと…

手の甲、手のひら…手洗いの自分の傾向を知ることができます。

2025年度 依頼会員講習会・新規依頼会員登録会

四日市市ファミリー・サポート・センターでは、ファミリー・サポート活動の趣旨と大切にしている考え方を理解していただくために、依頼会員向けの講習会を年4回開催しています。同日、新規会員登録も行いますので、入会をお考えの方は受講してください。



対象	すでに依頼会員として登録している人、またこれから登録したい人
日程・会場	第1回 6月28日(土)、第2回 9月13日(土)、第3回 12月6日(土) … 会場 四日市市三浜文化会館 第4回 2026年2月14日(土) … 会場 四日市市総合会館
時間	いずれも 13:00~16:00 (講習のみの方は14:40終了) 講習会終了後、希望される方は依頼会員の登録手続きができます。
定員	保育の都合により、20名程度 (先着順に受け付けます)
参加費	無料
申込方法	TELにてお申し込みください(TEL 059-323-0023)
保育	有り/無料(事前にお申し込みください) 保育対象：満6か月~

登録を希望される人は以下のものをお持ちください
・登録者(保護者)の写真2枚
(縦3cm×横2.5cm)

暮らしの中で意識してみませんか？ 子どもの権利

—その1—

意見を表す権利
知る権利

第12条 子どもは、自分に関係のあることについて自由に自分の意見を表す権利をもっています。

第17条 子どもは、自分の成長に役立つ多くの情報を手に入れる権利をもっています。

子どもの権利条約
日本ユニセフ協会抄訳

大人の生活が忙しく、こども本人が今日の予定を「知らされていない」「わからない」ということはありませんか？

こどもが自分の意見を表すためには、まずは、自分に関係する事を知ることが大切。こども本人と、今日の予定や家族の都合を共有することから始めませんか。

ファミサポはこどもとの出会いの場

館 元枝さんは16年間ファミリーサポートの援助会員として、また、サプリーダーとしても活動されてきました。この度退会されるにあたり、活動で出会ったこどもたちへの思いを寄せてくださいました。

私は2008年に講習を受け、援助会員になりました。私の住む下野地区方面は援助依頼が少ないと聞いていました。1年後に週一習い事への送迎依頼がありました。六年間の付き合いでした。その彼女が高校を卒業した時、お母さんと訪ねて来てくれました。将来の夢を話していた彼女は、キラキラ輝いていました。嬉しかった。ありがとう。

シートベルトが嫌で、送迎中に上手にシートベルトから脱出したY君。中学生になり、私が働くスーパーへお母さんと来てくれたね。スポーツで頑張っている事、部活、塾の事を恥ずかしそうに話してくれました。館さんに会いたいと言っていたと、お母さんから聞き、涙がこぼれました。嬉しかった。ありがとう。

緊急サポート(※)で入院した子供さんの付き添い

をしたこと。一期一会の援助でした。会う事のないあなたたち、みんな元気で大きくなっているでしょうね。

援助した子供さんは少なかったけど、皆さんとの出会いは私の宝物です。

マッチングの出会いだった皆さん、元気で大きくなったことでしょうね。

人生でこんな素敵な出会い、経験をさせてもらって、感謝です。

これから、近所で子供さんに、声をかけていきたいと思います。本当にお世話になりました。ありがとうございました。(館 元枝)

※緊急サポートは、過去に実施していた三重県の事業です。現在は、入院中の子どもの付き添いは行っていないです。

